# 920MHz帯 無線ユニット [Ethernet タイプ]

## 設定用ユーティリティ (SWL-UT3 Ver2.00)

## ユーザーズマニュアル

このたびは、当社の 920MHz 帯無線ユニット [Ethernet タイプ] (以下:無線ユニット)をお買い 上げいただき誠にありがとうございます。

無線ユニットを正しく安全にお使いいただくため,ご使用前に本書をよくお読みいただき, 無線ユニットの機能・性能を十分ご理解のうえ,正しくご使用くださるようお願い致します。

### - ご注意

- 1. 許可なく,本ユーザーズマニュアルの無断転載をしないでください。
- 2. 記載事項は、お断りなく変更することがありますので、ご了承ください。
- 3. 本製品は、国内電波法にもとづく仕様となっておりますので、日本国外では使用しない でください。



### ◆ 使用上のご注意

- パラメータ書き込み中は下記内容にご注意ください。故障の原因となります。
  - ・無線ユニットの電源を切らない。
  - ・USB ケーブルを抜くなど、パソコンと無線ユニットの通信を切断しない。
- 接続する USB ポートを変更すると、ドライバーの再インストールが必要になります。
- パラメータには親局/子局からしか読みだせないパラメータがあります。
   実機からパラメータを読み出して、別ユニットへの書き込みに使用する際は、システム全ての親局/子局から
   パラメータの読み出しを行ってください。
- パソコンに複数の無線ユニットを接続しないでください。

### ◆ ソフトウェアバージョン対応表

下表に本ユーティリティ(SWL-UT3)のソフトバージョンと対応可能な無線ユニットを記載します。 ご購入頂いたユニットの型名及び、ソフトウェアバージョンをご確認ください。

ユーティリティ [SWL-UT3] S/W Ver.	親局 [SWL90-ETMC] S/W Ver.	子局 [SWL90-R4ML] S/W Ver.	子局 [SWL90-PL3] S/W Ver
1.00	2.00/2.01	2.00	_
2.00(本製品)	2. 00*/2. 01*/3. 00	2.00*/3.00	1.00

※S/W Ver 2.00/2.01の親局、子局では、S/W Ver3.00で追加された機能及びパラメータ及び、照合機能はご使用 いただけません。

### <u>!!! 注意事項 !!!</u>

■S/W Ver.1.\*\*の親局、子局に本ユーティリティを使用した場合、予期せぬ動作となる場合があります。

S/W Ver.1.\*\*の親局、子局をご使用のお客様は設定ユーティリティ[SWL-UT1]をご使用ください。

[SWL-UT1]は当社ホームページ(http://www.melsc.co.jp/business/)よりダウンロードできます。

### ♦ ファイル構成

ダウンロードファイルを解凍すると以下のようなファイル構成となっております。

内容
設定ユーティリティ本体
PC 通信用ドライバー
(インストール方法については2章をご参照下さい。)
メーカ設定用ファイル
*=
~ ~ 查

### ◆ 目次

使用上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A-1
ソフトウェアバージョン対応表・・・・・・	A-1
ファイル構成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A-2

<b>第</b> 1	章  概要 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1. 1.	概要
1. 2.	免責事項 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1.3.	動作環境 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

第2章	インストール手順・・・・・・2-1
2.1. 그-	-ティリティ使用準備······2-2
2. 1. 1.	パソコンと無線ユニットの接続
2. 1. 2.	ドライバーのインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2-3
2. 1. 3.	ユーティリティの起動/終了・・・・・2-10
2. 1. 4.	. Net FrameWork のインストール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2-10
2, 1, 5,	接続 COM ポート確認手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

第3章	፪ 使用方法 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
3. 1.	ユーティリティ使用手順・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.1	.1. 新規に無線ユニットの設定を書きこむ場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.1	.2. 親局の無線ユニット入れ替えを行う場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.1	.3. 子局の無線ユニット入れ替えを行う場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.1	.4. 無線ユニット設定データのバックアップを行う場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 2.	無線ユニットの設定データを作成する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 3.	無線ユニットと通信確認を行う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 4.	無線ユニットに設定を書き込む・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 5.	設定ファイルを保存する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 6.	保存した設定ファイルを読み出す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 7.	無線ユニットから設定データを読み出す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 8.	ユーティリティの設定内容を初期化する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 9.	パソコンから無線ユニットを取り外す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3. 10.	設定データを照合する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

第4章	t 画面詳細 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4. 1.	メイン画面 (共通設定項目) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4. 2.	共通設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4. 3.	自局設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4. 4.	個別設定画面 (ポーリング通信設定項目) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4. 5.	個別設定画面 (トランジェント通信設定項目) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4. 6.	Ethernet 設定画面 ····································
4.6	.1. Ethernet 無線親局設定画面 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4. 6.	2. Ethernet 相手局設定画面 ····································
4. 7.	ルート設定画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4. 8.	パルスカウント設定画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4. 9.	増設ユニット設定画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4. 9.	.1. 増設設定画面 ····································
4. 9.	. 2. アナログ Ch 設定画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4. 10.	デバイスー覧画面 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・



# 第1章 概要

1. 1.	概要1–2
1. 2.	免責事項1-2
1.3.	動作環境······1−2

### 1.1. 概要

設定ユーティリティ(SWL-UT3)は当社製 920MHz 帯無線ユニット専用設定ユーティリティです。 ※対応無線ユニットは A-1 ページの「ソフトウェアバージョン対応表」をご参照ください。 本マニュアルには、設定ユーティリティ(SWL-UT3)のパソコンとの接続方法及び各画面についての説明を記載 しております。

### 1.2. 免責事項

設定ユーティリティ(SWL-UT3)を使用して設定を行なった無線ユニットの設定内容及びデータ、接続機器の誤作動等 については一切の責任を負いません。

### 1.3. 動作環境

本製品の動作環境は次の通りです。

項番	項目	仕様	備考
1	CPU	Pentium 1.7Ghz 以上	
2	0S	Windows 7	
3	ハードディスク容量	20MByte	
4	必要メモリ容量	Windows7:1GB 以上(推奨)	
5	ディスプレイ解像度	1024×768 以上 6 万色以上推奨	
6	必要ケーブル	USB ケーブル(mini-B)	
7	その他環境	.net Framewarks3.5 <sup>%</sup>	

※インストールされていない場合は Microsoft 社のホームページよりダウンロードしてください。



# 第2章 インストール手順

2.1. ユーティリティ使用準備・・・・・・・・・・・・・2-2
2.1.1 パソコンと無線ユニットの接続・・・・・・2-2
2.1.2 ドライバーのインストール・・・・・・・・2-3
2.1.3 ユーティリティの起動/終了・・・・・・2-10
2.1.4 .Net Framework のインストール ・・・・・ 2-10
2.1.5 接続 COM ポートの確認手順・・・・・・・・・・2−11

### 2.1. ユーティリティ使用準備

### 2.1.1. パソコンと無線ユニットの接続

- (1)SWL90-ETMC/R4MLの場合
  - 本体右側面の USB ポートに USB (mini-B) コネクタを、 パソコン本体に USB (A) コネクタを接続します。
  - 2. ユニットの電源を入れてください
  - SET」ボタンを5秒長押ししてください。
     USB 設定モードに移行いたしますと、」7セグ表示が「USb」に変化いたします。
     (電源を入れる際に「SET」ボタンを押しながら電源を入れた場合も同様に USB 設定モードに移行します。)



- (2)SWL90-PL3の場合
  - 本体右側面の USB ポートに USB (mini-B) コネクタを、パソコン本体に USB (A) コネクタを接続します。
     USB ケーブルを接続すると自動でユニットが起動します。
  - SET」ボタンを5秒長押ししてください。
     USB 設定モードに移行いたしますと、7セグ表示が「USb」に変化いたします。
     \*\*7セグメント LED の表示が消灯している場合は USB モードに移行いたしません。
     7セグメント LED の表示が消灯している場合は「MODE/BACK」ボタンを押下し、「U.\*\*\*」もしくは「E.\*\*\*」が 表示されている状態で「SET」ボタンを2秒長押ししてください。

#### ※USB ケーブルはお客様にてご用意いただきますようお願いいたします。

<u>!!! 注意事項 !!!</u>

・パソコンに USB ポートが複数ある場合、無線ユニットを接続する USB ポートを 変更しますと、ドライバーのインストールが再度必要になります。

### 2.1.2. <u>ドライバーのインストール</u>

パソコンに無線ユニットユーティリティ用のドライバーをインストールします。 1. 「スタート」⇒「コントロールパネル」より、「デバイスマネージャー」を選択します。

(コントロールパネルがカテゴリ表示の場合、「スタート」⇒「コントロールパネル」⇒「ハードウェアと

サウンド」より「デバイスマネージャー」を起動してください。)

ンピューターの記をを構築します					第三方法 スカックイコン・
Flash Player	Java Java	100	Realbek HD オーディオマネージ	-	RemoteApp とデスクトップ連続
Windows Anytime Opgrade	Windows CandSpace	龃	Windows Defender	0	Windows Live の書詞設定
Windows Updata	Windows ファイアウォール	10	アクション センター	e-	インターネットオブション
インデックスのオブション	「デバイスマネージャ <sup>、</sup> を選択。	-1	コンピューターの簡単操作センタ ー	0	900F
1752 V		-	ティスプレイ		デスクトップガジェット
. TIXCA 78-57-	● デバイスとプリンター	A	トラブルシューティング	芽	年ットワークと共有センター
tacinic .	● バックアップと構成		パフォーマンスの情報とツール	100	フォルダー オプション
7+21	70754296	-3	ホームヴループ	3	242
3-5-7カウント	🔯 位置センサーとその色のセンサー	ð	全年認識	×.	and a
1000 1111 1111 1111 1111 1111 11111 11111 1111	@ ME670754	-	使人指定	6	画寺福祉 ベオージャー

コントロールパネル

 2. 「ほかのデバイス」にある「CDC USB Demonstration」を右クリックし、「ドライバーソフトウェアの更新」を 選択します。



デバイスマネージャー

ドライバーソフトウェアの更新ダイアログが表示されますので、「コンピュータを参照してドライバーソフトウェアを検索します。」を選択します。



ドライバーソフトウェアの更新1

4. 「コンピュータ上のデバイスドライバーの一覧から選択します。」を選択します。

ドライバー ソフトウェアの更新	- CDC USB Demonstrati	on		
コンピューター上のドライバー ソ	7トウェアを参照します。			
次の場所でドライバー ソフトウェン	を検索します:	10 °		
C+#Users#A080055#Desktop#w		▼ 参照(8)		
図 サブフォルダーも検索する(()		/	ー 「コンヒ ドライノ します。	ピュータ上のデバ バーの一覧から選 」を選択。
<ul> <li>コンピューター上のデバイ この一覧には、デバイスと互 と、デバイスと同じカテゴリ す。</li> </ul>	ス ドライバーの一覧から 負性があるインストールさ にあるすべてのドライバー	選択します( <u>し</u> ) れたドライバー ソフトウェア ソフトウェアが表示されま		
			-	
		24 - 22 - 11 - 18 - 18 - 18 - 18 - 18 - 18		

ドライバーソフトウェアの更新2

5. デバイス種別選択画面が出てきますので、「全てのデバイスを表示」を選択し、「次へ」をクリックします。

次の一覧からデバイスの種類を選択	してください。		
秋海リードウーマの感報/いい	╭── 「全てのデノ	「イスを表示」	
Hab (- 1-9176/aska(E))	/―― を選択。	110	
UNCOTING AND		ŵ	
■ 1394 パスホストコントローラ	-	E	
61883 デバイス クラス			
₩ AVC デバイス			
🕃 Bluetooth 無線			
』DVD/CD-ROM ドライブ			
IDE ATA/ATAPI コントローラー			
扁1EEE 1284.4 デパイス			
·m IEEE 1284.4 互換プリンター			
海IEEE 1394 と SCSI プリンター			
Media Center Extender			
Network Service			

デバイス種別選択画面

6. ドライバー選択ダイアログが表示されますので、「ディスク使用」をクリックします。

G	ドライバー ソフトウェアの更新 - CDC USB Demonstration	
	このハードウェアのためにインストールするデバイスドライバーを選択してください。 ハードウェアデバイスの製造売とモデルを選択して【次へ】をグックしてください、インストールするドライバーの ディスクがある場合は、ディスクの利用をグックしてください。	
	「すべてのテバイスの一覧を取得しています) ディスク使用10	「ディスク使用」 をクリック。
	京へ(N) 年ヤンゼル	

### ドライバー選択ダイアログ

7. 参照元設定ダイアログが表示されますので「参照」ボタンをクリックします。



ドライバー参照元設定ダイアログ

 ファイルの場所指定ダイアログが表示されますので、ダウンロードフォルダ内の「driver」 より、 「CDC\_Driver\_Win7. inf」 を選択し、「開く」をクリックします。
 (接続ユニットが PL3 の場合、「CDC\_Driver\_PL3. inf」を選択してください。)

コアイルの場所 ついくりの場所の	Carlo Carlo	[(	CDC_Driver_Win7.i 選択。	nfj 💻	
スペイルの内側の(小) 第三支示した場所	単約2 名前 ② CDC_Demo	win7.irf	更新日時 2013/06/14 15:10	程順 セットアップ1	
<b>7</b> 20197					
ניפלאפ שלאפ					「開く」
	•				をクリック。
600	94/10/2005	0771	•	MMK(Q)	

ドライバーファイルの場所指定ダイアログ

9. 「製造元のファイルのコピー元」に正しいアドレスが表示されていることを確認し、「OK」ボタンをクリック します。



インストールドライバーの確認1

10. モデルに「CDC USB for Utility」が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。

	G 」ドライバー ソフトウェアの長新 - CDC USB Demonstration
「CDC USB for Utility」 が表示されていることを 確認。	このハードウェアのためにインストールするデバイスドライバーを選択してください。 ハードウェアデバイスの認識完とモデルを激発して「なべ」をジリックしてください。 ディスの前ある場合は、ディスの使用をジリックしてください。
	「次へ」 をクリック。 友へ凶」 キャンセル

インストールドライバーの確認2

11. 以下のような警告ダイアログが表示される場合がありますが、「はい」ボタンをクリックします。



ドライバー更新警告



Windows セキュリティ警告

12. ドライバーソフトウェアのインストールが開始します

インストールが完了するまでしばらくお待ちください。

	Notice The State of the State of the			
ドライバー	ソフトウェアをインスト	トールしています…		
	5		_	1

ドライバーインストール

13. ドライバーのインストールが正常に完了した場合、以下のような画面が表示されます。 「閉じる」ボタンをクリックします。

〇 1 ドライバー ソフトウェアの見新 - CDC USB for Utility (COMB)	
ドライバー ソフトウェアが正常に更新されました。	
このデバイスのドライバー ソフトウェアのインストールを終了しました:	
CDC USB for Utility	
	─────────「閉じる」 をクリック。
	(2) 森立勝

ドライバーインストール完了

 ドライバーのインストールが完了いたしましたら、「デバイスマネージャー」の「ほかのデバイス」項目 (又は「ほかのデバイス」項目内の「CDC USB Demonstration」)が消え、「ポート(COM と LPT)」に「CDC USB for Utility」

表示されていることをご確認ください。

(CDC USB for Utility のポート番号は通信確認などで使用いたしますので、ポート番号を控えておくことをお勧めします。)



ドライバーインストール確認

以上でドライバーのインストールは完了です。

#### 2.1.3. ユーティリティの起動/終了

・起動

ドライバーをインストールしたら、ユーティリティを起動します。 ダウンロードしたフォルダ内の「SWL\_UT3\_Ver200. exe」をダブルクリックし、ユーティリティを起動してく ださい。

・終了

画面右上の「×」ボタンをクリックすると下記のようなダイアログが表示されます。 現在の入力内容を保存する場合は「はい(Y)」をクリックし、ファイルを保存して終了してください。 保存しない場合は「いいえ(N)」をクリックし、終了してください。



終了確認ダイアログ

2.1.4. <u>Net FrameWork のインストール</u>

以下のようなダイアログが表示された(必要な.Net Framework が入っていない)場合は、Microsoft 社のホームページより.Net Framework をダウンロードし、インストールしてください。



.Net Framework エラーダイアログ

### 2.1.5. <u>接続 COM ポート確認手順</u>

「スタート」⇒「コントロールパネル」より、「デバイスマネージャー」を起動します。
 (カテゴリ表示の場合、「スタート」⇒「コントロールパネル」⇒「ハードウェアとサウンド」より
 「デバイスマネージャー」を起動します。)

оо-тан ээмэ-тикан •	すべてのコントロール パネル場合・		• [4] [33	110-
コンピューターの設定を開始します			素成な法、大きいアイコン・	
Flash Player	Java	Raabtek HD オーディオマホ ヤ	ージ 🔥 RemoteApp とデスクトップ曲線	
🦉 Windows Anytime Upgrade	Windows CardSpace	Windows Defender	Windows Live (DEBER	
Windows Updata	Windows JP 1P3+-1	* 795a>t>9-	104-495 A7525	
A 457903073/85	「デバイスマネージャー」 F選択。	<ul> <li>コンピューターの簡単操作せ</li> <li>-</li> </ul>	р» 🛞 насн	
Le 2376		M #42364		
🛃 THE VA-ST-	● デバイスとプリンター		キットワークと共有センター	
actania 📄	パックアップと電光	- パフォーマンスの情報とツー	n 📔 7x114- 77222	
Jash	D 70754290	🜏 m-494-7	J 792	
🎎 ユーザー アカウント	(1) 位置センサーとその目のセンサー	8 anda	na 🙀	
1 HE 2-2	👩 ME670791	C.182		
		-		_

コントロールパネル

- 二 デバイスマネージャー ファイル(E) 操作(A) 表示(Y) ヘルプ(日) # 🚔 X90C10737020 DVD/CD-ROM ドライブ ▶·↓ USB 仮想化 ) -= キーボード ● 🐙 コンピューター COM 番号を ▶ 🚽 サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラー ご確認くださ > 👎 システム デバイス - ディスク ドライブ い。 ▲ 雪 ポート (COM と LPT) ミディスプレイ アダプター 🌶 😤 ネットワーク アダプター The CDC USB for Utility (COM8) 朝 ヒューマン インターフェイス デバイス 1111: 第/目示 ト (COM1) ■ プロセッサ ポート (COM と LPT) 1 CDC USB for Utility (COM8) 雪 遺信ポート (COM1) ◎ マウスとそのほかのポインティング デバイス - E=----▶ ● ユニバーサル シリアル バス コントローラー ☆ 記録城コントローラー
- 2. 「ポート(COM と LPT)」にある「CDC USB for Utility」の後に記載されている COM 番号をご確認ください。

COM ポートの確認



# 第3章 使用方法

3. 1.	ユーティリティ使用手順・・・・・・・・・・・・・・3-2
3. 2.	無線ユニットの設定データを作成する・・・・・3-5
3. 3.	無線ユニットと通信確認を行う3-6
3. 4.	無線ユニットに設定データを書き込む・・・・・3-7
3. 5.	設定ファイルを保存する・・・・・・・・・・・・3-9
3. 6.	保存した設定ファイルを読み出す・・・・・・3-10
3. 7.	無線ユニットから設定データを読み出す・・・・・3-11
3. 8.	ユーティリティの設定内容を初期化する 3-12
3. 9.	パソコンから無線ユニットを取り外す 3-12
3. 10.	設定データを照合する・・・・・・・・・・・・・・・・・・3-13

### 3.1. ユーティリティ使用手順

#### 3.1.1. <u>新規に無線ユニットの設定を書きこむ場合</u>

(1) 設定データ作成

設定ユーティリティにて、無線ユニットに設定する設定を作成します。 詳細は『3.2項 無線ユニットの設定データを作成する』をご参照 ください。

(2) 無線ユニットと接続

無線ユニットの USB コネクタに USB ケーブルを挿入し、パソコンと 接続します。接続の際は必ず無線ユニットの電源が OFF の状態で接続し、 接続後電源を ON してください。 ※詳細は『2.1.1項.パソコンと無線ユニットの接続』をご参照

、計幅は『2.1.1項、ハリゴンと無線エークドの接続』をこず無
ください。

- (3) 無線ユニットとの通信確認
   無線ユニットが正常に設定を書き込める状態か確認します。
   ※詳細は『3.3項.無線ユニットと通信確認を行う』をご参照ください。
- (4) 無線ユニットに設定データを書き込む
   ユーティリティにて作成した設定を無線ユニットに書き込みます。
   ※詳細は『3.4 項. 無線ユニットに設定データを書き込む』をご参照ください。
- (5) 無線ユニットから USB ケーブルを取り外す

無線ユニットに接続している USB ケーブルを取り外します。 取り外しの際は必ず無線ユニットの電源が OFF になっていることを ご確認ください。 ※詳細は『3.9項. パソコンから無線ユニットを取り外す』をご参照ください。

### !!! 注意事項 !!!

 Oパソコンに USB ポートが複数ある場合、無線ユニットを接続するポートを 決めてご使用いただくことをお勧めいたします。無線ユニットを接続する
 USB ポートを変更致しますと、ドライバのインストールが再度必要になります。
 OSWL90-R4MD と SWL90-PL3 は必要なドライバが異なります。SWL90-PL3 をご使用 になる場合、別途ドライバのインストールが必要となります。





#### 3.1.2. 親局の無線ユニット入れ替えを行う場合

無線ユニットの入れ替えを行う場合、『3.1.1 新規にユニットの設定を書きこむ場合』で作成した設定データか、 『3.1.4 無線ユニット設定データのバックアップを行う場合』でバックアップした設定データを書きこんで下さい。 設定データがない場合は以下の手順に従い、ユニットの入れ替えを行ってください。



(3) 親局設定の書き込み

子局全台の設定読み出し完了後、親局への設定書き込みを行います。 ※詳細は『3.4項 無線ユニットに設定データを書き込む』をご参照ください。

!!! 注意事項 !!!

 ○無線親局のみ読み出しを行った状態で、入れ替えを行う無線親局へ書き込み を行わないでください。
 子局の設定データが反映されず、通信ができなくなることがあります。
 ○親局の設定を読み出す前に子局の設定を読み出さないでください。

親局から読み出した内容が子局設定に上書きされます。

#### 3.1.3. 子局の無線ユニット入れ替えを行う場合

無線ユニットの入れ替えを行う場合、『3.1.1 新規にユニットの設定を書きこむ場合』で作成した設定データか、 『3.1.4 無線ユニット設定データのバックアップを行う場合』でバックアップした設定データを書きこんで下さい。 設定データがない場合以下の手順に従い、ユニットの入れ替えを行ってください。

(1) 親局設定の読出し

システム全体の構成を読み出すため、親局設定の読出しを ※詳細は『3.7項 無線ユニットから設定データを読み出す』をご参照ください。

#### (2) 子局設定の読み出し

入れ替えを行う子局の設定読み出しを行ってください。 ※詳細は『3.7項 無線ユニットから設定データを読み出す』をご参照ください。

(3) 子局設定の書き込み

読み出した子局設定の内容を入れ替える無線ユニットに書き込みます。 ※詳細は『3.7項 無線ユニットから設定データを読み出す』をご参照ください。

#### 3.1.4. <u>無線ユニット設定データのバックアップを行う場合</u>

無線ユニット設定データのバックアップを行う場合は以下の手順に従い、バックアップデータを作成してください。



(3) 設定データの保存

子局全台の設定読み出し完了後、ファイルの保存を行います。 ※詳細は『3.5項 設定ファイルを保存する』をご参照ください。





### 3.2. 無線ユニットの設定データを作成する

無線ユニットに書き込む設定を作成します。

共通設定、親局設定、子局設定を全て行ってから「3.4 無線ユニットへの設定書き込み」を行ってください。

共通設定 クロープNa 人 一本 単線通信構成 再送版数 2 回	第一にの通信(認知情報なし)	•	201920.051 22 A T	通信1月20岁 [95- ・ 大中総総数 1 ・) 局合数 [10] (2)	20 6 80 38 39	
書を込み選択	展建模小器多达及	网络视人者在达马	###<\\$853a	#d8\-88\35	84	③子
読み出し選択	用绿银2555为出し	MARKED-SIGNED,	無線保から読み出し	●44425553330		
照合選択	業線線と供会	用使用注释合	無線程と探合	業課題と概念		
通信学スト	TEST	TEST	TEST	TEST		
<ul> <li>子局番号</li> </ul>	親局	子局1	子局2	子局3		
SERIAL						
ユニット名称(うべル)	親局	子局1	子局2	子局3		
2.59HD						
ユニットタイプ		GWL90-RANI(中推電搬子局)	SWLID-RAMLI中世界康子用》	SWLSD-PAINL(中能和量子用)	* SWL90-RM	
個別設定	國相互	(AD BER	989 9977	OKO LEGIE	in a second second	
どのト点数情報	160	16	16	16		
ワード点数情報	0	0	0	0		
Ethernet設定	Etienedikt					
ルート設定		业-ト19定	三位イール	加小加速	4	
4101111100		(1++ (de-110m	(		1	

①共通設定

グループ No. 、無線通信構成、選択周波数、通信トポロジ及び子局台数の設定など、親局・子局に共通する項目についての設定を行います。

無線通信構成により、親局・子局の設定内容が変化します。

#### ②親局設定項目

Ethernet 設定や無線出力電力量など、親局の設定を行います。

③子局設定項目

ユニット ID や増設接続の有無、中継ルート設定など、接続する子局に関する設定を行います。

各設定の詳細に関しましては、「4章 ユーティリティ画面詳細」をご参照ください。

### 3.3. 無線ユニットと通信確認を行う

無線ユニットとの接続確認を以下の手順で行います。

- メイン画面の右上の「接続ポート」に無線ユニットが接続されている COM ポートを選択します。
   ※接続ポートに関しましては「2.1.6 接続 COM ポート確認手順」をご参照ください。
- 2. 通信対象(親局・子局)の「TEST」ボタンをクリックして、通信確認を行います。

井の雨	:通知: (1-794 1-4) 単級通信論構成 (近日294 7 10)	「東ーリング通信(認知情報なし)	•	201722.052 22 + mat A T	通信1月107 [95	#RRポート COM1 = 図 自動成的	- ①無線ユニットの 接続されている
	書き込み選択	展線個人書き込み	mister-asiza	<b>莱格德人掌张行</b> 为	###~\$\$\\b	84	ポートを選択します
	読み出し選択	用線報から読み出し	RAREAD-SARAHES,	単純保から読み出し	用研究的经济进行	Mitt	
	照合遺択	業線線と協会	副總統法統合	兼總根。综合	集建模式集合		
	通信デスト	TEST	TEST	TEST	TEST		
•	子局番号	親局	子局1	子局2	子局3		- ②通信対象の「TES <sup>-</sup>
	SERIAL						ボタンをクリック
	ユニット名称(うべル)	親局	子局1	子局2	子局3		します。
	259HD						
	ユニットタイプ		DMUR-RANU(中總局數子用)	SWLID-RAMLI中世現廣千用》	SWLSE-PAINL(中国-ROM-7-RO	* SWL90-FM	
	個別設定	國相關	60 B X	603 627.07	OKS (EALE		
	どのト点数情報	160	1.6	16	16		
	ワード点数情報	0	0	0	0		
	Ethernet 設定	EthervedBitt					
	ルート設定		ル-ト19定	ムート設定	加一下趋定	1	
			(b) in Carrillian	(****) + (****	Constant Male	1 42.5	

正常に接続している場合、以下のようなダイアログが表示されます。



接続が正常でない場合、以下のようなダイアログが表示されます。

COM ポート、接続対象をご確認ください。(COM ポートの確認については 2.1.6 項をご参照ください。)



通信異常ダイアログ

### 3.4. 無線ユニットに設定を書き込む

無線ユニットに登録する設定を行ったら、書き込みを行う対象となる子局番号の「無線機への書き込み」を クリックして無線ユニットへの設定データの書き込みを行います。

まえた 州ユ + 載き 込みを行う対象の 無線機へ書き込み」 タンをクリック		. 1990 - 1991-1994-1994	2018年4月23日 2018月33日 (日本) 単純 発 子	謝計あ0ジ [997- ・] 大中戦投設 あ台数 10 全]	1865-0
書き込み選折	4.6.58卷小器6达36	無線幅へ書き込み	展線積へ書き込み	展線磁へ書き込み	
読み出し選択	無線域の現在を出し	無線模から読み出し	無線線から読み出し	<b>网络视力与成为出</b> 。	<b>255</b>
照合選択	<b>第48485</b> 58章	第44位250合	素總權之協会	無線機定與合	,
通信テスト	TEST	TEST	TEST	TEST	1
子局醫号	親局	子局1	子局2	子局3	
SERIAL					
ቔ込みを行う対象の ニットタイプを選択	(1) 親局	子局1	子局2	子局3	
ユニットタイプ	\	SWI, 90-R4ML(中非品版子成)	SWL92-R4ML(中地局要于局)	SWL98-R4ML(中世感豪子局)	SWLID-RA
1.0000000000000000000000000000000000000	405-05-22	02022	00.027	000.000	1

無線ユニットへの書き込み

設定データが正しい場合、以下のようなダイアログが表示されます。

表示されている書き込み先を確認し、「OK」ボタンをクリックして設定の書き込みを行ってください。



書き込み確認ダイアログ

親局への書き込み時、ユニット ID が入力されていない子局がある場合、下記のようなダイアログが 表示されます。

自動入力の場合、子局 n の n がユニット ID として自動で書き込まれるため、ユニット ID の重複など、問題が ある場合は、ユニット ID(子局の初期値は SERIAL の上 3 桁)を入力してください。



ユニット ID 未登録確認ダイアログ

無線ユニットへの書き込み完了後、以下のダイアログが表示されます。



書き込み完了ダイアログ



無線ユニットへの書込みが失敗した場合、以下のダイアログが表示されます。



書込み失敗ダイアログ

無線ユニットへの書込みが失敗した場合はケーブルの接続や書込みを行うユニットのユニットタイプが正しい かをご確認ください。

### 3.5. 設定ファイルを保存する

無線ユニットに書き込んだ設定内容を「CSV ファイル」に保存します。

画面上部の「ファイルへ書込」ボタンをクリックします。



無線ユニットへの書き込み

「ファイルへ書込」ボタンをクリックすると、ファイル保存ダイアログが表示されますので、保存場所と ファイル名を選択し、「保存」ボタンをクリックしてください。

※ 名称を付けて来な	and a second second		and the second second second	-	and the second second	-1.00
CO 10+ +17	90 · FRIKOF ·			• 4	1-8=x>1-048	P
114 · PLACE	N-					
# ERCAN	ドキュメント ライブラリ 1087×12+-124月				2-81: 3149	
<ul> <li>デスクトップ</li> <li>単成長方した年</li> </ul>	58	- Marca -	88	tMA.		i
10479U						1
₩ 694 • 32-999						
# 3023-9-						14
7714800						
ファイルの物味(1) (50	(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(1)(					÷.
* 2749-0 <b>9</b> 88					#9(S) 4-1	din.

ファイル保存ダイアログ

※保存した CSV ファイルを編集すると、ユーティリティでの読み出しができなくなります。
 設定を編集する場合は、必ず本ユーティリティソフトを使用して編集してください。

### 3.6. 保存した設定ファイルを読み出す

「CSV ファイル」で保存した設定を読み出します。

画面上部の「ファイルから読出」をクリックします。

設定用ユーティリティ	SWL-UT3	●      ●	·瑞出 77/8个書込		DECE PURA
井道教室 クループ% 1 · 東京:教室構成 再述回数 2 · 合	ポーリング通信(経営管備報告)	ω •l	· 485 國際國際統一	無線通信+常05 №- ・ 最大中磁指数 5 子局台数 10 音	HREA
書き込み選択	開設部へ書を込み	-			
読み出し選択	「ファイル	から読出」			85
照合適択	をクリック	します。			3
通信テスト	TEST	TE	コッイルかと詰り		
子局暫号	親局	÷-)	V 7 Y (10) J "DEVEL		
SERIAL					
ユニット名称(ラベル)	親局	子)			_
コニットロ				選択問波数 3	3 🕶
ユニットタイプ		SWLSO-RAMLOR			146
Contraction of the	100.000				

CSV ファイルからの読出

「ファイルから読出」ボタンをクリックすると、ファイル読出ダイアログが表示されますので、読出す ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。

A) BC	11000	-		-	and the	
COME + #4280 + F#1KSF +				• 4	N#= 42 DOM	2
ST + HUUTH	19-				10.0	0 10
88,2,3,9 8 9720-F	ドキュメント ライブラリ 108フォルテーニュナポ				2-84: 3mad	
■ デスタトップ 11日日月日に日本	58	Antes,	83	th/A		i
■ 54790 8 ■ 842804 ■ 8094 ■ 8094 ■ 894 ■ 894 ■ 894 ■ 54-599						
● 33년3-#- ▲ 08(C) (* DVD Aw F5-C)						29
2#	anen: )			- 6	<b>第</b> (わった田町))(* 第(わった田町))(*	4941 + 540.6

ファイル読出ダイアログ

<u>※本ユーティリティ以外で編集した CSV ファイルを読み出すと、以下のダイアログが表示され読み出しができ</u> なくなります。設定を編集する場合は、必ず本ユーティリティソフトを使用して編集してください。



### 読み出しエラーダイアログ

## 3.7. 無線ユニットから設定データを読み出す

無線ユニットに設定されている設定内容をユーティリティ上に読み出します。

読み出しを行う対象となる子局番号のユニットタイプを設定してから「無線機から読出」をクリックして 設定を読み出してください。

<ol> <li>②読出を行 「無線機か をクリック</li> </ol>	設定用ユーティリティ #i離約年 クルーフル う対象の ら読み出し」	SWL-UT3 1 #-95の時代は該省報知らい	- <b>658</b> 1 77/00764822	37(4へ書込 運行間決計 33 - 無線 最 子	謝酒ト市ロジ [99- ・ 大中職指数 5 ・ 局台数 10 音	() ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) ) )
	書き込み選択	無線根へ書き込み	無線幅へ書き込み	兼線積へ書き込み	展線揚へ書き込み	
	読み出し選択	無線線から読み出し	無線模から読み出し	黒線線から読み出し	<b>网络视力与执政出</b> 。	<b>35</b> 55
	照合選択	第4条相と照合	黑棉植と综合	素酸糖比尿合	無線機2個合	
	通信テスト	TEST	TEST	TEST	TEST	1
	<ul> <li>子局暫号</li> </ul>	親局	子局1	子局2	子局3	
〕読出を行 ユニットタ	う対象の イプを設定	親局	子周1	子周2	子局3	
	ユニットタイプ		SWL50-R4ML(中非L标题子用)	5w1.92-R4ML(中治局療子局)	SWL9I-R4NL(中田居康子周)	SWL10-R4I
	個別設定	(編5)論作定	德徽定	個時級定	(IEP.IIK)E	

無線ユニットへの読み出し

下記のようなファイル読み出し確認ダイアログが表示されますので「OK」をクリックしてください。

SWL-UT3	バージョン2.0.0
<u> </u>	子局1の設定を読み出します。 現在の子局1の設定は破棄されますが よろしいですか?
	OK         キャンセル

ファイル読み出し確認ダイアログ

<u>!!! 注意事項 !!!</u>
〇親局の設定を読み出しますと、設定ユーティリティで編集していた
以下の子局設定が上書きされますのでご注意ください。
・ユニット ID ・動作設定 ・ルート設定
〇親局に登録されていない子局がルート設定に登録されていた場合、
読み出したルート設定と設定されている内容が一致しません。
ルート設定に登録する子局も親局に登録し、読み出しを行ってください。
〇無線親局のみ読み出しを行った状態で、入れ替えを行う無線親局へ書き込み
を行わないでください。
子局の設定データが反映されず、通信ができなくなることがあります。
(詳細は「3.1.2 親局の無線ユニット入れ替えを行う場合」参照。)
〇設定の読み出しを行うと、設定ユーティリティで編集していた内容が
上書きされます。

### 3.8. ユーティリティの設定内容を初期化する

設定内容を初期値に戻すには、右上の「設定初期化」ボタンをクリックします。

SWL-UT3 /(-5952.0.0			「言 を?	投定初期化」 ── フ リック	elme
設定用ユーティリティ	SWL-UT3		77/6八書込		DECERTRANCE.
共通数定 クルーフ% 1 ・ 無線通信係の 再述回数 2 全	<ul> <li>第一のの通信(23)1648ない</li> </ul>	•	anarat area a	通目+和52 <u>99</u> 大中暗招致 5	4-1558
	1		4	局台数 10 🐑	(2) 84th(\$37
書き込み選択	無線県へ書き込み	無線幅へ書き込み	無線植へ書き込み	無線振へ書き込み	
読み出し選択	無線域から読み出し	業線模加ら読み出し	黒線和から読み出し	業總額加ら読み出し	35.55
照合選択	第48年に昭会	第線線2協会	素够植之际合	業線便と協合	
通信テスト	TEST	TEST	TEST	TEST	
<ul> <li>子局番号</li> </ul>	親局	子局1	子局2	子局3	
SERIAL					
ユニット名称(ラバル)	親局	子局1	子周2	子局3	
2.59/10	10000				
ユニットタイプ		SWI, 90-R4ML(中电极服子术)	5%1.92-R4ML(中出局妻子局)	SWL9I-R4ML(中世感兼子局)	SWLID-RAI
個別設定	6094850	福島住宅	(ALC-LANCE)	anute	1

無線ユニットへの読み出し

以下のような初期化確認ダイアログが表示されますので、内容を確認の上問題ない場合は「OK」ボタンをクリック してください。



初期化確認ダイアログ

「OK」ボタンをクリックすると、シート内の設定が初期化されます (他のタグの設定は初期化されません。)

### 3.9. パソコンから無線ユニットを取り外す

無線ユニットから USB ケーブルを取り外す際は、無線ユニットの電源を必ず切り、USB ケーブルを抜いてください。 無線ユニットの電源を切らず USB ケーブルを抜くと誤作動やデータ破損の原因となります。 無線ユニットに設定されているパラメータと設定ユーティリティに設定されている内容の照合を行います。 照合対象のユニットの「無線機と照合」をクリックしてください。

	SWL-UT3 /(-5952.0.0			a a a a a a a a a	and the second	i i i i i i i i i i i i i i i i i i i
	設定用ユーティリテ	r SWL-UT3	6441 72(A064AB	7918八書站		DECERTARIES.
<u>)</u> 2020	+ 識数定 クルーフ% []・ 無線逾額 再述回数 2 合	MA 第一回の通信(総設備報なし)	•	Altalasi (II) ad	1時借けませび (757- ・) 私大中総括数 5 ・・ 手続か数 10 0-	4-3538
ら に 無線 を クリ	を115 対象の   機と照合」   ック	無線備へ書き込み	無線線へ書き込み	原線植へ書き込み	無線磁へ書き込み	E Battart
	調み出し選択	mandorsatamu	無線線から読み出し	無線線から読み出し	黑绿棉から読み出し.	<b>35</b> 55
	照合選択	第484纪期会	素線線と協会	素總種之際合	業線艇留合	
	通信テスト	TEST	TEST	TEST	TEST	
	<ul> <li>子局蓄号</li> </ul>	親局	子局1	子局2	子局3	
	SERIAL					
照合	を行う対象の	親局	子局1	子周2	子局3	
·_9	エットロ					
	コニットタイプ		SWI,50-RAML(中佳杨妻子承)	Sel 93-R4MI(中治局養子局)	SWL91-R4NL(中世局豪子局)	* SWLIG-RAI
	個別設定	(89) (81) (22)	德徽定	(ME-MAR)	(IEPuik)E	1

下図のように、設定が不一致のパラメータと設定値が表示されます。

	শেষ	2-74076	##259t
P101_d	口一行走的话号		
P102.jdf	SERIAL	190	640
P114	有様タイムアウト時間	(.e.)	30
P142,0F12	先期から0月7世が2	1	û
P121	バルスカウント有知訳定	6	2
PL1	/UK23952FOHT	0	1294

設定が一致した場合、以下のような「相違なし」ダイアログが表示されます。

相違なし	



# 第4章 画面詳細

4. 1.	メイン画面・・・・・・4-2
4. 2.	共通設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4−3
4. 3.	自局設定 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
4. 4.	個別設定(ポーリング通信選択時) ・・・・・・・4-5
4. 5.	個別設定(トランジェント通信選択時)・・・・・・4-8
4. 6.	Ethernet 設定画面 ····· 4-12
4. 7.	ルート設定画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-15
4. 8.	パルスカウント設定画面・・・・・・・・・・・・・4-16
4. 9.	増設ユニット設定画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・4-17
4. 10	. デバイスー覧画面・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4-19

### 4.1. メイン画面(共通設定項目)

メイン画面では、親局・子局共通の設定や自局に必要な設定を行います。

各設定画面移動ボタンで各機能の設定画面を呼び出します。



メイン画面には、下記の項目があります。

#### 各項目の詳細に関しましては、各項目の参照項をご参照ください。

No.	名称	内容	参照項
1	ファイル操作ボタン	ファイルの保存や読み出し、無線ユニットへの書き込み、読み出しを 行います。	3章
2	共通設定	親局と子局が通信を行うために共通に設定する項目についての設定 を行います。	4. 2 項
5	書き込み/読み出し/ 照合ボタン	無線ユニットへの設定書き込み,読み出し及び設定内容の照合 を行います。	3章
3	自局設定	ユニット毎の名称や ID についての設定を行います。	4.3項
4	個別設定	ユニット毎の動作についての設定を行います。 通信構成設定により、設定内容が変化します。 ・ポーリング通信選択時:4.4参照 ・トランジェント通信選択時:4.5参照	4.4項 (ポーリング通信) 4.5項 (トランジェント通信)
5	Ethernet 設定	Ethernet 通信に関しての設定を行います。 (親局のみ)	4.6項
6	ルート設定	親局から子局に通信する際、中継を行うルートの設定を行います(子 局・ツリーモード時のみ)	4.7項
$\bigcirc$	パルスカウント設定 <sup>※</sup>	子局のパルスカウント機能についての設定を行います。 (子局のみ)	4.8項
8	デバイス一覧	現在の設定内容で占有するデバイスサイズ及び、詳細を表示します。	4.9項
9	 増設局設定 <sup>※</sup>	子局に接続する増設ユニットについての設定を行います。 (子局のみ)	 4. 10 項

※各機能の詳細につきましては SWL90 シリーズの『ユーザーズマニュアル(詳細編)』を参照ください。

(当社ホームページhttp://www.melsc.co.jp/business/ よりダウンロードして入手できます。)

### 4.2. 共通設定

共通設定では、無線通信に関して親局・子局が共通で設定する項目についての設定を行います。



### 共通設定

No	夕称	内穴	設定範囲
NO.	11 17)		以足影四
1	グループNo.	無線通信のグルーフ№を設定します。 同ーエリア内で複数のシステムを使用する場合は グループ № を設定してください。	0~15
Q	無線通信構成	無線通信にてデータを取得する無線通信構成を設定します。 ポーリング通信は親局が子局へデータを要求し、データを収集します。 トランジェント通信は子局が親局に対して定期的にデータの送信を行います。 ※センサ端末使用時は 経路情報は親局と子局が通信する際の経路をデータとして収集するか設定を行います。	ポーリング通信 (経路情報なし)/ トランジェント通信 (経路情報なし)/ トランジェント通信 (経路情報あり)
3	選択周波数	無線通信で使用する周波数を選択します。	24~38
4	無線通信トポロジ	設定中のグループの使用する通信構成の設定を行いま す。 <sup>※1</sup>	ツリー/メッシュ
5	最大中継台数	通信モードがメッシュモードのときに最大何台まで中継 を許可するかの設定を行います。 (通信モードがメッシュの時のみ有効)	1~5
6	子局台数	<ul> <li>親局と通信を行う子局の数(中継専用局含む)の台数を設定します。</li> <li>子局台数により、シートに表示される子局台数が変化します。</li> </ul>	1~64

#### 共通設定項目

※1:各無線通信構成の説明は、SWL90シリーズの『ユーザーズマニュアル(詳細編)』を参照ください。

(当社ホームページhttp://www.melsc.co.jp/business/よりダウンロードして入手できます。)

## 4.3. 自局設定

	書き込み選択	無線環へ書き込み	無線線へ書き込み	無線線へ書き込み	無線線へ書き込み	365
	読み出し選択	<b>第1948</b> 0685年出行	用線板的名称出し	原線線から読み出し	無線幅から読み出し	8.0
	照合選択	黑線線上開音	素線級比較合	第4年4日と152合	關鍵層と暗合	1
	通信テスト	TEST	TEST	TEST	TEST	
	子局番号	親局	子局1	子局2	子局3	
	SERIAL					
	ユニット名称		子局1	子局2	子局3	
	コニットID					
	ユニットタイプ		5WL90-R4ML(子思数中)社局) 上"	5WL90-RAML(于局量中)胜局)	Sint HO-RAML(子局董中峰局)	SWL91-R4
	個別撤定	國計學的定	國政定	面影道之间	個的目标電	1
	ビット点数情報	160	16	16	16	
$\mathbb{N}$	ワード点数情報	0	0	0	0	
	Ethernet設定	Ethernetilthic				
	ルート設定		ルート設定	ルート設定	ルート設定	1
	analistana a	1	10	1010 0 1 mil 1 89-00	1.0.1.0.1.00	1

### 自局設定

自局設定 設定項目

No.	名称	内容	設定範囲
1	子局番号	通信を行なう際のユニットの番号 通信順序やデバイスの割付は子局番号に従って行なわれ ます。	-
2	SERIAL	ユニット上部の銘板に記載してある SERIAL 番号を入力し ます。SERIAL 番号を入力することにより、SERIAL の上位 3 桁がユニット ID に自動入力されます。	00000000~ 99999999
3	ユニット名称 (ラベル)	ユニット名称を設定します。	-
4	ユニット ID	親局に子局を登録する際のユニット ID を設定します。	1~254
5	ユニットタイプ	子局の無線ユニットタイプを設定します。	SWL90-R4ML(中継局兼子局)/ SWL90-TH1(E)(中継局兼子局) (システム情報あり)/ SWL90-TH1(E)(子局) (システム情報あり)/ SWL90-PL3(中継局兼子局)/ SWL90-PL3(子局) ※TH1及びPL3(子局)は トランジェント設定時のみ
6	ビット点数情報	親局:全子局のビット点数の総計を表示します。 子局:自局が使用しているビット総点数を表示します。	- 乳ウナゴ (ウ料乳体)
$\overline{\mathcal{O}}$	ワード点数情報	親局:全子局のワード点数の総計を表示します。 子局:自局が使用しているワード総点数を表示します。	] 政止个列(日期訂昇 <i>)</i>

### 4.4. 個別設定画面(ポーリング通信設定項目)

自局設定では、ユニット ID や出力電力、送信周期など、ユニット毎の動作についての設定を行います。

本項では、無線通信構成にて、ポーリング通信選択時の設定項目について記載します。

4.4.1 親局(SWL90-ETMC)個別設定画面



個別設定 設定項目(親局(SWL90-ETMC))

No.	名称	内容	設定範囲
1	無線タイムアウト時間 (ポーリング通信時)	無線通信でのエラー発生タイムアウト時間の設定を行い ます。 0.0の場合は自動計算となります。	0.0~ 600.0(秒)
2	エラー時のデータ	エラー発生時の出カデータについての設定を行います。	クリア/ホールド/ ビットクリア・ ワードホールド/ ビットホールド・ ワードクリア
3	無線出力電力	無線通信を行う送信出力の設定を行います。	1mW/10mW/20mW

#### 4.4.2 子局(SWL90-R4ML)個別設定画面

• B/F	通常局	
素調タイムアウト時間(秒) (太いのか)連復時1	0.0	
15-時デ-9	9J7	1.
エラー確子の出力	山攘点	
素線出力電力	20 <del>m</del> W	1

個別設定(ポーリング通信選択時)

個別設定 設定項目(子局(SWL90-R4M
------------------------

No.	名称	内容	設定範囲
1	子局動作	子局の動作についての設定を行います。 通常の使用局は通常局、中継専用局は中継局、将来追加 予定の場合は予約局と設定します。	通常局/中継局/ 予約局
2	無線タイムアウト時間	無線通信でのエラー発生タイムアウト時間の設定を行い ます。 0.0の場合は自動計算となります。	0.0~ 600.0(秒)
3	エラー時のデータ	エラー発生時の出力データについての設定を行います。	クリア/ ホールド
4	エラー端子の出力	エラー発生時のエラー端子の出力信号の設定を行いま す。	LIVE 信号/a 接点/ b 接点
5	無線出力電力	無線通信を行う送信出力の設定を行います。	1mW/10mW/20mW

### 4.4.3 子局(SWL90-PL3)個別設定画面

	. 60	通常局	
$\mathbb{N}$	第線タイムアウト時間(株)	0.0	- h
	エラー時データ	89.7	
$\sim$	15-端子の出力	b接点	
$\sim$	原绿出力電力	20m/W	
	出力機能切り換え	15-出力	1

個別設定 設定項目(子局(SWL90-PL3))

No.	名称	内容	設定範囲
1	子局動作	子局の動作についての設定を行います。 通常の使用局は通常局、中継専用局は中継局、将来追加 予定の場合は予約局と設定します。	通常局/中継局/ 予約局
2	無線タイムアウト時間	無線通信でのエラー発生タイムアウト時間の設定を行い ます。 0.0の場合は自動計算となります。	0.0~ 600.0(秒)
3	エラー時のデータ	エラー発生時の出力データについての設定を行います。	クリア/ ホールド
4	エラー端子の出力	エラー発生時のエラー端子の出力信号の設定を行いま す。	LIVE 信号/a 接点/ b 接点
5	無線出力電力	無線通信を行う送信出力の設定を行います。	1mW/10mW/20mW
6	出力機能切り換え	出力機能の動作切り換えを行います。	エラー出力/ 警報出力

### 4.5. 個別設定画面(トランジェント通信設定項目)

自局設定では、ユニット ID や出力電力、送信周期など、ユニット毎の動作についての設定を行います。 本項では、無線通信構成にて、トランジェント通信選択時の設定項目について記載します。

4.5.1 親局(SWL90-ETMC)個別設定画面

	とっき997,サージネールド
素線出力電力	20mW
載局データ送信ウェイト時間 NU	5

自局設定(トランジェント通信選択時)

自局設定(トランジェント通信選択時)	) 設定項目(親局(SWL90-ETMC))
--------------------	------------------------

No.	名称	内容	設定範囲
1	エラー時のデータ	エラー発生時の出カデータについての設定を行います。	クリア/ホールド/ ビットクリア・ ワードホールド/ ビットホールド・ ワードクリア
2	無線出力電力	無線通信を行う送信出力の設定を行います。	1mW/10mW/20mW
3	親局データ送信 ウェイト時間	親局が無線送信を行った後、次の無線送信を行うまでの 時間を設定します。	1~60(秒)

※SWL Monitor は当社製無線ユニットデータ見える化ツールです。

詳細は当社ホームページhttp://www.melsc.co.jp/business/ をご参照ください。

### 4.5.2 子局(SWL90-R4ML)個別設定画面

	這常局
	1.00
東部9147511930	907
エラー端子の出力	b镶点
素得出力電力	20mW
子局入力信号監視產	3時間 1
温度データオフセット	0.0
温度データオフセット	0.0

自局設定(トランジェント通信選択時)(子局(SWL90-R4ML)

No.	名称	内容	設定範囲
1	子局動作	子局の動作についての設定を行います。 通常の使用局は通常局、中継専用局は中継局、将来追加 予定の場合は予約局と設定します。	通常局/中継局/ 予約局
2	無線送信間隔 (分:秒)	子局から親局へ無線送信を行う周期を設定します。	01 : 00~99 : 59
3	無線タイムアウト時間	無線通信でのエラー発生タイムアウト時間の設定を行い ます。 0.0の場合は自動計算となります。	0.0~ 600.0(秒)
4	エラー時のデータ	エラー発生時の出力データについての設定を行います。	クリア/ ホールド
5	エラー端子の出力	エラー発生時のエラー端子の出力信号の設定を行いま す。	LIVE 信号/a 接点/ b 接点
6	無線出力電力	無線通信を行う送信出力の設定を行います。	1mW/10mW/20mW
7	子局入力信号監視 遅延時間	入力端子の入力検知後、入力の監視を無効にする時間を 設定します。	0~60
8	温度データ オフセット(℃) 湿度データ	センサデータにオフセットをかける値を設定します。 ユニットタイプが SWL90-TH1(E)(中継局)又は SWL90-TH1(E)(ス层)の場合のお款字可能です	-99. 9~99. 9
9	オフセット(%)	SWL90 <sup>-</sup> ITI(E)(丁向)の場合のの設定可能で9。	

自局設定(トランジェント通信選択時)(子局(SWL90-R4ML)設定項目

※SWL Monitor は当社製無線ユニットデータ見える化ツールです。

詳細は当社ホームページhttp://www.melsc.co.jp/business/ をご参照ください。

### 4.5.3 子局(SWL90-TH1(E))個別設定画面

L19F5f7 SWL99-THILEX中後間)	
• 動作	通常局
業線送信解除(分刊)	1.00
無線タイムアウト時間	0
温電データオフセット	0.0
漠傍データオンセット	0.0

自局設定(トランジェント通信選択時)(1/2)

自局設定(トランジェント通信選択時)	設定項目(1/2)
--------------------	-----------

No.	名称	内容	設定範囲
1	子局動作	子局の動作についての設定を行います。 通常の使用局は通常局、中継専用局は中継局、将来追加 予定の場合は予約局と設定します。	通常局/中継局/ 予約局
2	無線送信間隔 (分:秒)	子局から親局へ無線送信を行う周期を設定します。	01 : 00~99 : 59
3	無線タイムアウト時間	無線通信でのエラー発生タイムアウト時間の設定を行い ます。 0.0の場合は自動計算となります。	0.0~ 600.0(秒)
4	温度データ オフセット(℃)	センサデータにオフセットをかける値を設定します。	00 0 00 0
5	湿度データ オフセット(%)	ユニットダイブか SWL90-IHI(E)(中枢周)又は SWL90-TH1(E)(子局)の場合のみ設定可能です。	-99.9~99.9

### 4.5.4 子局(SWL90-PL3)個別設定画面

1251-947 SWLNI-PLX中驻尽廉子风		
• 動作	通常局	
素線送信開漲(分秒)	1.00	
エラー時データ	597	4
エラー端子の出力	日接点	
素禔出力電力	20mW	
出力機能切り換え	エラー出力	

自局設定(トランジェント通信選択時)(1/2)

No.	名称	内容	設定範囲
1	子局動作	子局の動作についての設定を行います。 通常の使用局は通常局、中継専用局は中継局、将来追加 予定の場合は予約局と設定します。	通常局/中継局/ 予約局
2	無線送信間隔 (分:秒)	子局から親局へ無線送信を行う周期を設定します。	01:00~99:59
3	エラー時のデータ	エラー発生時の出力データについての設定を行います。	クリア/ ホールド
4	エラー端子の出力	エラー発生時のエラー端子の出力信号の設定を行います。	LIVE 信号/a 接点/ b 接点
5	無線出力電力	無線通信を行う送信出力の設定を行います。	1mW/10mW/20mW
6	出力機能切り換え	出力機能の動作切り換えを行います。	エラー出カ/ 警報出力

### 4.6. Ethernet 設定画面

Ethernet 設定画面では、Ethernet 通信に関する設定を行います。

Ethernet 無線親局設定画面では、自局の Ethernet 通信に関する設定を、相手局設定画面では通信相手の Ethernet に関しての設定を行います。

### 4.6.1. <u>Ethernet 無線親局設定画面</u>

Ethernet設定		
無線親局設定相手局設定	(1)	1
IPアドレス	192 168 10 2	]
サブネットマスク	255 255 255 0	
ポート番号(10道数)	49152 3	
プロトコル選択	3E71-4	
伝文送信周期( ms)	50	
クライアント要求伝文送信間隔(タ	:秒 0 全分 0 全 秒	
	OK	(

Ethernet 無線親局設定画面

No.	名称	内容	設定範囲
1	IPアドレス	無線ユニットの IP アドレスを登録します。	0.0.0.0~ 255 255 255 254
2	サブネットマスク	無線ユニットの IP に対するサブネットマスクを設定しま す。	128. 0. 0. 0~ 255. 255. 255. 254
3	ポート番号	相手 Ethernet 機器と通信する為の無線ユニットのポート 番号を設定します。	0000~65535
4	プロトコル選択	相手 Ethernet 機器と通信するための MC プロトコルのプ ロトコル形式を設定します。 使用する機器に合わせて設定を行なってください。 Q シリーズシーケンサ、SWL Monitor <sup>※</sup> : 3E フレーム FX シリーズシーケンサ: 1E フレーム	3E フレーム/ 1E フレーム/ 3E フレームサーバ/
5	伝文送信周期(ms)	クライアント機能時に伝文の送信を行う周期を設定しま す。	50~9999
6	クライアント 要求伝文送信間隔	サーバ機能時に、クライアントから設定時間要求伝文が 送信されない場合、エラーを発生する時間を設定します。	0分0秒~ 99分59秒

#### Ethernet 無線親局設定画面設定項目

※SWL Monitor は当社製無線ユニットデータ見える化ツールです。

詳細は当社ホームページhttp://www.melsc.co.jp/business/ をご参照ください。

### 4.6.2. <u>Ethernet 相手局設定画面</u>

					×	
無線親局設定相手局設定						2
IPアドレス 192	168 10	3 *	?─卜番号(10進	数) 49408		9
~シーケンサリンク設定	3	通信デバイス設定				
ネットワーク番号	00 / ④	:	デバイス種別	開始番号		
PC番号	FF 5	ビット入力(16)進数)	X -	1000		
要求先1/0局番	3FF	ビット出力(16進数)	Y	1000		
要求先ユニット番号		ワード入力(10進数)	D 💌	300		
CPU監視タイマ	16 0	ワード出力(10進数)	D 👻	600		
Erthernetタイムアウト時間	300	経路情報(10進数)	D 🔻	5000		
		システム領域書き込み(10進数)	D 💌	1000		
		システム領域読み出し(10進数)	D 🔻	1050		
 のK 茶ャンセル						

Ethernet 相手局設定画面

No.	名称	内容	設定範囲			
1	IPアドレス	相手 Ethernet 機器の IP アドレスを登録します。	0. 0. 0. 0~ 255. 255. 255. 254			
2	ポート番号	相手 Ethernet 機器と通信する為の相手局側のポートを 設定します。	0000~65535			
3	ネットワーク番号	キットワーク番号 ステムの番号を設定します。				
4	PC 番号	システム上でのアクセス局の PC 番号を、ネットワークユ ニットなどの設定番号で設定します。 (PC 番号:FF はネットワーク番号が 00H のときのみ有効)	00H~FFH			
5	要求先 I/0 局番	使用するシーケンサに合わせて設定を行います。 要求先 I/O 局番 アクセス局のシーケンサ CPU が以下の場合は、使用する CPU のマニュアルをご参照ください。				
6	要求先ユニット局番	<ul> <li>・ マルチ CPU システムのシーケンサ SOU</li> <li>・ Q シリーズ C24 などによるマルチドロップ接続上の</li> <li>シーケンサ CPU</li> <li>・ 二重化システムの CPU</li> <li>上記以外の場合は初期値を設定します。(固定)</li> </ul>	00H~FFH			
$\overline{\mathcal{O}}$	CPU 監視タイマ	Ethernet ユニットが自局の CPU を監視する監視時間を設 定する。	1~9999			
8	Ethernet タイムアウト時間	Ethernet 機器との送信から受信までの通信タイムアウト時間を 設定します。	100~9999			
9	ビット入力デバイス 種別	MC プロトコル経由で Ethernet 相手機器に書き込みを行う デバイスについての設定を行います。 デバイス種別でデバイスを、デバイス No. で書き込むデバ イスの開始番号を設定します。 無線ユニットでの使用範囲が他のシステムなどで使用し ているデバイスと重複しないように設定してください。 無線ユニットでの使用範囲: 開始番号の設定値+ビット/ワード総点数 例)デバイス種別:X 開始番号:1000 ビット総点数:64点の場合 X1000 ~ X103F までの領域を使用します。	次ページ参照			

### Ethernet 相手局設定画面設定項目



デバイス設定

No.	名称	内容	設定範囲
1	ビット入力 デバイス種別	ビット入力データ(無線ユニット子局からの入力信号)を	X/M/D
2	ビット入力 開始番号	書き込むデバイス種別及びデバイスの開始番号の設定を 行います。	0~1FFF (D/M 設定時は 0~8000)
3	ビット出力 デバイス種別	ビット出力データ (無線ユニット子局への出力信号)を読	Y/M/D
4	ビット出力 開始番号	み出すデバイス種別及びデバイスの開始番号の設定を行 います。	0~1FFF (D/M 設定時は 0~8000)
5	ワード入力 デバイス種別	ワード入力データ(無線ユニット子局からのアナログ入 カデータ)をまき込むデバイス種別及びデバイスの開始	D
6	ワード入力 開始番号	番号の設定を行います。	0~8000
Ø	ワード出力 デバイス種別	ワード出力データ (無線ユニット子局へのアナログ出力	D
8	ワード出力 開始番号	ラージンを読み出す)ハイス種別及び)ハイスの開始番号の設定を行います。	0~8000
9	経路情報 デバイス種別	通信構成にて、トランジェント通信(経路情報あり)を設 定した場合、経路情報を書き込む先のデバイス種別及び	D
10	経路情報開始番号	開始番号を設定します。 経路情報は固定で 1409 ワード使用します。	0~8000
1	システム領域書き込 みデバイス種別	通信構成にて、トランジェント通信(経路情報あり)を設 定した場合、無線ユニット親局からのシステム情報を書	D
(12)	システム領域書き込 み開始番号	き込む先のデバイス種別及び開始番号を設定します。 システム領域書き込みは固定で 12 ワード使用します。	0~8000
(13)	システム領域読出し デバイス種別	通信構成にて、トランジェント通信(経路情報あり)を設 定した場合、無線ユニット親局がシステム情報を読み出	D
14	システム領域読出し 開始番号	す先のデバイス種別及び開始番号を設定します。 システム領域読み出しは固定で 12 ワード使用します。	0~8000

### 4.7. ルート設定画面

ルート設定画面では、動作モードがツリーの場合、子局へ送信される中継ルートの設定を行います。



#### ルート設定画面

No.	名称	内容	設定範囲
1	中継段数	親局が子局と通信を行うまでの中継局を経由する段数の 設定を行います。	0~5
2	子局番号	中継を行う子局番号の設定を行います (※設定する内容はユニット ID ではなく、子局番号です。)	1~64 (自局番号は入力不可)

ルート	·設定画面	設定項目
-----	-------	------

パルスカウントに関しての設定を行います。

PL3(パルスカウント 3CH)は PL3 のみ設定可能です。

・パルスカウント設定子局1	
パルスカウント設定 未使用 🚽	
CH1	2
カウント桁数 8 -	3
初期值 0	4
最小入力パルス幅(Hz) 30 -	
CH2	2
カウント桁数 8 -	3
初期值 0	4
最小入力パルス幅(Hz) 80 -	
СНЗ	2
カウント桁数 8	3
初期値 0	4
最小入力パルス幅(Hz) 80 -	
OK キャンセル	

No.	名称	内容	設定範囲
1	パルスカウント 有効設定	パルスカウント機能有効/無効設定を行います。	未使用/ 1Ch / 2Ch / 3Ch (3Ch は PL3 のみ)
2	パルスカウント 桁数設定	パルスカウントで使用する桁数の設定を行います。	1~8
3	パルスカウント 初期値	パルスカウント値としてカウントを開始する初期値を 設定します。	0~999999999 (桁数設定による。)
4	パルスカウント 最小入力 パルス幅(Hz)	パルスカウントで取得可能なパルスの最小入力パルス幅 を設定します。	SWL90-R4ML:30 / 50 / 100 SWL90-PL3:10/30

### 4.9. 増設ユニット設定画面

増設ユニット設定画面では、子局に接続する増設ユニットに関する設定を行います。

### 4.9.1. <u>増設設定画面</u>

· 理 増	設設定 曽設局台数 4		1		×		
		増設1	増設2	增設3	増設4		- 🖾
	▶ ユニット種別	AD 4点ユニット	DIO 16点ユニット	▼ DIO 16点ユニット 💌	DIO 16点ユニット 🛛 🔽		_ 🔇
	予約設定	使用局	使用局	▼ 使用局   ▼	使用局 🖌 🛩		_ (4)
	エラー時ティータ	<i>ウリア</i>	· ウリア	▼ <sup>6</sup> 977 ▼	ካ/ፖ 💌		_ (5)
	アナロケでh設定	アカグCh設定			/	<b>Y</b>	
		<u>.</u>		• •		1	
				ОК	キャンセル	]	

増設設定画面

No.	名称	内容	設定範囲
1	増設局台数	子局に接続する増設の台数(予約局含む)を設定します。 増設局台数として設定した台数の増設設定が表示され、 設定可能となります。	0~8
2	ユニット種別	接続する増設ユニット種別の設定を行います。	DIO/DI 16 点ユニット/ AD 入力 4 点ュニット
3	予約設定	設定した増設ユニットの使用局/予約局の設定を行い ます。	使用局/ 予約局
4	エラー時のデータ	エラー発生時の出力データのクリア/ホールドについて の設定を行います。	クリア/ ホールド/ 子局に合わせる
5	アナログ Ch 設定	アナログ Ch 設定画面を表示します。	4.9.2項参照

#### 増設設定画面設定項目

### 4.9.2. <u>アナログ Ch 設定画面</u>

アナログ Ch 設定画面では、アナログ増設ユニットの各アナログチャンネルの設定を行います。

📲 アナログCh設定						
	Ch1	Ch2	Ch3	Ch4		
▶ Ch使用						
データレンシ	0-10V 💌	0-10V 💌	0-10V 💌	0-10V		
平均方法	サンプリング 💌	サンプリング 💌	サンプリング 💌	サンプリング		
平均回数	0	0	0	0		
				ОК <b>*</b> †	ンセル	

アナログ Ch 設定画面

No.	名称	内容	設定範囲
1	アナログ Ch 変換許可	該当するアナログ Ch を使用するか設定します。	0N/0FF
2	入力レンジ	使用するデータのレンジを設定します。	0-10V/ 0-5V/ 1-5V/ 0-20mA/ 4-20mA/ ューサ*レンジ* 1/ ューザ*レンジ* 2
3	平均方法	データの表示について行う平均処理について設定しま す。	サンプリング/ 回数平均/ 時間平均/ 移動平均
4	平均回数	平均方法にて、平均を行う回数を設定します。 サンプリングは平均処理を行わないため、平均回数は無 効となります。	0~255

アナログ Ch 設定 設定項目

ユーティリティで設定された内容をもとにデバイスの使用状況及び割り付けを視覚的に表示します。



#### デバイス割り付け一覧画面

デバイス割り付け一覧画面表示項目

No.	名称	内容	設定範囲
1	データ切り替えタグ	デバイス割り付け一覧画面に表示するデータを切り替え ます。	-
2	開始アドレス	領域を使用する先頭アドレスを表示します。	-
3	使用アドレス	デバイスの使用領域を表示します。	-
4	デバイス使用状況	デバイスの使用する(占有する)範囲を表示します。	-
5	デバイス使用詳細	デバイスを使用している項目等の詳細内容を表示しま す。	-
6	デバイス割り付け 書き出しボタン	デバイス使用詳細の内容をCSVファイルで書き出します。 書き出し内容は現在表示中のデータとなります。	_

#### 製品仕様の変更

カタログ,仕様書,技術資料などに記載されている仕様は,お断りなしに変更することがあります。

製品の適用について

#### ■使用条件

当社製品をご使用される場合は、万一、故障、不具合などが発生した場合でも重大な事故にいたらない用途であること、バックアップなどの対策が実施されていることをご使用の条件とさせていただきます。

- ■適用の除外など
  - (1)当社製品は、一般工業などへの用途を対象として設計・製造されています。原子力発電所およびその他発電 所、鉄道や航空などの公共交通機関といった公共への影響が大きい用途や車両設備医用機械、娯楽機械、安全 装置、焼却設備、および行政機関や個別業界の規制に従う設備への使用で、特別品質保証体制をご要求になる 用途には、適用を除外させていただきます。
  - (2) 人命や財産に大きな影響が予測され、安全面や制御システムにとくに高信頼性が要求される用途には適用を 除外させていただきます。
  - (3) ただし, 上記の用途であっても, 用途を限定して特別な品質をご要求にならないことをお客様にご承認いた だいた場合には, 適用可能とさせていただきます。

#### その他

上記の記載内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。

Ethernet は米国 Xerox Corporation の商標です。

MC プロトコルは MELSEC コミュニケーションプロトコルの略称です。

MELSEC は三菱電機株式会社の登録商標です。

.NET Framework は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows 7 は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。



〒154-8520 東京都世田谷区太子堂 4-1-1(キャロットタワー20F)

#### お問い合わせは下記へどうぞ

北日本支社・・・・・・・・・・・・・・	〒983-0013	仙台市宮城野区中野 1-5-35 • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	(022) 353–7814
北海道支店・・・・・	〒004-0041	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	(011) 890-7515
東京機電支社・・・・・	〒108-0022	東京都港区海岸 3-19-22・・・・・・・・・・・・・・・・	(03) 3454–5511
中部支社 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	〒461-8675	名古屋市東区矢田南 5-1-14 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(052) 722-7602
北陸支店・・・・・	〒920-0811	金沢市小坂町北 255 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(076) 252-9519
関西支社・・・・・	〒531-0076	大阪市北区大淀中 1-4-13 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(06) 6454–0281
中四国支社 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	〒732-0802	広島市南区大州 4-3-26 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	(082) 285-2111
四国支店・・・・・	〒760-0072	高松市花園町 1-9-38・・・・・	(087)831-3186
九州支社・・・・・	〒812-0007	福岡市博多区東比恵 3-12-16(東比恵スクエアビル)・・・・	(092) 483-8208

この印刷物は、2015年12月の発行です。なお、お断りなしに内容を変更することがありますのでご了承ください。

X903140201A

2015年12月作成